

募集要項

キャリア日本語科

1年コース・2年コース



Application Guidelines
for International Students

2025

神田外語学院

キャリア日本語科

1年コース
2年コース

	page
個人情報の取り扱いについて／神田外語学院について	03
教育方針とポリシー	04
キャリア日本語科について／入学時期について	05
コースについて／出願資格について	06
カリキュラムについて	07
生活相談サービスについて	08
就職支援について／留学ビザについて	09
出願から入学までの流れ	10
出願書類について	11
学費について	12
滞在先について	13
アクセス	14
キャリア日本語科に関するお問い合わせ	15

個人情報の取り扱いについて

「個人情報」とは、神田外語学院(以下、「本学」といいます)へ受験の申し込みをした受験者・保護者・経費支弁者等(以下「申込者」といいます)の情報であり、申込者等を特定できる情報をいいます。

本学では、取得した申込者の個人情報を、入学試験、合否発表、入学手続・準備、入学後の学生管理や生活指導、志願者分析、およびこれらに付随する業務運営等の目的で利用します。また本学の教育・サービス向上のための分析等の目的で利用します。

本学は、業務の運用にあたり、個人情報に関連する法令等を厳守し、適法かつ公正に、取得、利用、提供、保管および廃棄を行います。また、上記利用目的の限りにおいて、必要な範囲内で本学グループ機関等に申込者の個人情報を提供する場合があります。

本学の個人情報保護への取り組みについて：

<https://www.kandagaigo.ac.jp/privacy/>



神田外語学院について

専門学校 神田外語学院は、一貫して外国語とビジネスの融合分野における先進的な職業直結型教育で、社会や企業が求める、グローバルに活躍できるビジネスプロフェッショナル人材を養成してきました。1957年の建学以来、本学の卒業生は6万名を超え、様々な社会・経済的フィールドで活躍しています。

今後とも本学は、企業や地域、国際機関と連携しながら「ことばの力」と「ビジネスの力」で価値を創造し、人々の心や社会までも動かす高度人材の養成に取り組んでまいります。

◆建学の理念

Language is the foundation to link the world in peace.

私たちの建学の理念は「言葉は世界をつなぐ平和の礎(いしづえ)」。世界中の人々と、言葉を通じたコミュニケーションによって理解を深め、世界の架け橋となる人材を育てたいという思いが込められています。

◆ビジョン

KIFL inspires you for active roles in the world.

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、あらゆるシーンで臨機応変に対応できる若者たちが、世界を活気づけます。

◆ミッション

KIFL encourages business skills,
interpersonal relations and a global perspective.

世界の人々と、心の通じあうコミュニケーションができる語学力、ビジネスシーンに必要な専門スキル、お互いの文化を認め合う心、これらを身につけた若者たちを世界に送り出すのが、私たち神田外語学院の使命です。

教育方針とポリシー

◆教育方針

- ビジネスの場面で使用する高度な日本語能力とコミュニケーションスキルを備え、
（語学力を駆使して）世界の架け橋となる人材を育成する。
- 母国と異なる日本の企業文化やビジネス環境に対する洞察力を備え、
企業で即戦力として活躍できる人材を育成する。
- 国内外の多様な文化や価値観を理解し、異文化調整力を高め、
社会で主体的に行動し、協働・共創できる人材を育成する。

◆ディプロマポリシー ～卒業・修了認定に関する方針～

キャリア日本語科の学修を通して、下記の能力等を習得し、所定の認定基準に達した者を認定します。

- 就職活動や就職先で必要な高度な日本語コミュニケーション力を身に付けていること。
- 日本の就職事情や企業に関する基礎的な知識を身に付けていること。
- 多様な文化や価値観を理解し、職場や地域社会の構成員として
良好な人間関係を構築できる力を身に付けていること。
- 他者と協働して、主体的に行動することができる力を身に付けていること。

◆カリキュラムポリシー ～教育課程に関する方針～

ディプロマポリシーに掲げる目標を達成するために、日本語習熟レベルに応じて科目を体系的に編成し、各分野の学習を段階的に進めます。学習成果の評価は、成績評価基準に基づき、厳格な評価を行います。

- 総合的な日本語運用能力の向上、初級からビジネス場面を想定した実践的な活動、
ビジターとの交流・協働学習（総合日本語、ビジネス日本語、試験対策）
- 日常生活に関する情報や日本事情理解、企業について自ら調べ発表する活動（日本事情、企業研究）
- 異文化に関する理論の学習、問題解決学習（異文化コミュニケーション）
- ペアやグループでプロジェクトの企画（企業研究、総合日本語）

◆アドミッションポリシー ～入学者受け入れに関する方針～

上記のディプロマ及びカリキュラムポリシーを遵守し、学びの成果を実現できる学生を求めます。

- 本学の教育理念・教育目標・規則を理解できる学生。
- 本課程を修了するために必要な基礎学力や学習意欲を持つ学生。
- 国内外の多様な文化や価値観を理解し、他者と協働する意欲を持っている学生。
- 多文化共生への感度を高め、真のグローバル人材として国際的に活躍したいという気持ちを持っている学生。
- 自身の留学目標やキャリアプランの実現に向けた計画力と行動力のある学生。

キャリア日本語科について

キャリア日本語科は、就労ビザ(技術・人文知識・国際業務)、もしくは経営・管理ビザを取得し日本国内での就職・起業を目指す方、または海外の日系企業への就職や起業を目指す方のために特別に編成された就職支援特化型の日本語コースです。この学科では、日本の企業で求められる人材に必要な3つのスキル、①専門的なビジネスバックグラウンド、②日本のビジネス慣習や企業風土に求められる適切な日本語コミュニケーション力、③社会性や協働意識、これらを中心に学びます。

本科の特長は、学内他学科との共用施設が十分にあり、日本人学生と日常的なコミュニケーションの機会が得られるという点です。また、日本社会に実際に触れるための社会見学、職場見学や地域行事などへの参加ができます。入学時の日本語レベルにより、1年コース、2年コースがあります。定員は合計100名です。

◆以下を希望する学習者向けの学科です。

- 実践的な日本語運用能力を身につけたい方
- 日本語でのビジネススキルを高めたい方
- 日本人学生と日常的なコミュニケーションの機会を得たい方
- 日本社会に触れるための社会見学や地域行事などへ参加したい方
- 日本文化体験やアルバイトなど就労経験を希望の方
- 日本国内での就職や日本企業への就職を目指す方
- 将来、日本での生活や定住を希望する方
- 日本で起業を目指す方 など

入学時期について

入学時期	4月期	10月期
出願期間	前年10月末	4月末
出入国在留管理庁への申請	前年11月下旬	6月上旬
在留資格認定証明書交付	2月下旬	8月下旬
学費等支払・寮手配	2月下旬	8月下旬
大使館等での留学ビザ申請	3月上旬	9月上旬
入国・入学	3月末/4月上旬	9月下旬/10月上旬

コースについて

		コース名	修業期間	収容定員	クラス数	入学時期
第1部	9:20 ～ 12:40	キャリア日本語科 2年コース	2年0ヵ月	40名	2クラス	4月
		キャリア日本語科 1年コース	1年0ヵ月	20名	1クラス	10月
小計				60名	3クラス	
第2部	13:40 ～ 17:00	キャリア日本語科 2年コース	2年0ヵ月	20名	1クラス	10月
		キャリア日本語科 1年コース	1年0ヵ月	20名	1クラス	4月
小計				40名	2クラス	
合計				100名	5クラス	

出願資格について

キャリア日本語科は、海外の大学学部課程卒業以上の外国人留学生を学習者として想定しています。学科履修者が卒業後に日本国内で就労を希望する留学生の場合は、在留資格「技術・人文知識・国際業務」が定める業務内容に沿うような形で、高度外国人材として在留資格の取得と就労を達成させたいと考えるからです。

海外大学学部課程の専門分野の学びをどのように深めてきたのか、また学習者の学部専門分野と日本(及び日本企業)の産業・職種との親和性を考えながら、日本語教育とともに就職支援プログラムが構成されています。

◆出願資格

下記の(1)～(8)の項目を全て満たしていること

- (1) 神田外語学院の理念や教育方針を十分に理解している方
- (2) 次のいずれかの課程を修了または学位・称号等を授与されている方
 - ① 日本国内外の大学(4年制)卒業、または大学改革支援・学位授与機構による学士等の学位を受領
 - ② 外国において学校教育における16年以上の課程を修了
 - ③ 外国の学校が行う通信教育を日本国において履修することで当該国の16年以上の課程を修了
 - ④ 日本国において外国の大学相当として指定した外国の学校(文部科学大臣指定外国大学日本校)の課程を修了
 - ⑤ 外国の大学等において、修業年限が2年以上の課程を修了することにより、学士、短期大学士、専門士に相当する学位・称号を受領
 - ⑥ 指定された専修学校の専門課程を修了し、「高度専門士」等の称号を受領
- (3) 正当な手続きによって日本国への入国を許可され、または許可される見込みのある方
- (4) 信頼のおける保証人を有する方
- (5) 留学生ビザ(在留資格:留学)を取得可能な方
- (6) 留学中の経費支弁能力がある方
- (7) 卒業後は日本で就職を希望する方、または帰国後に就職を希望する方
- (8) それぞれの入学時期に応じた日本語能力を有する方
 - 2年コース: 日本語学習150時間以上の履修歴または日本語能力試験N5相当の日本語能力を有すると認められる方
 - 1年コース: 日本語能力試験N2相当の日本語能力を有すると認められる方

カリキュラムについて

初級から「ビジネスのための日本語」を学習進度に応じて学び、ビジネスシーンで必要とされるビジネス適応力や、日本の企業文化の中で求められる異文化調整力など日本国内での就職に役立つ能力を高めるカリキュラムです。学習分野は、総合日本語、ビジネス日本語、異文化コミュニケーションをはじめ、日本企業研究や日本研究、日本語能力試験の試験対策などを行います。

	レベル	授業時間	時間数			定員
			授業週数	1週間の授業時間	授業時間合計	
キャリア日本語科(2年コース) (1年コース) キャリア日本語科	初級		20週	20時間 (5日)	400時間	100名
	中級 I	〈1時限〉 9:20~10:05 〈2時限〉 10:10~10:55	20週	20時間 (5日)	400時間	
	中級 II	〈3時限〉 11:05~11:50 〈4時限〉 11:55~12:40	20週	20時間 (5日)	400時間	
	上級 I	※第1部の場合	20週	20時間 (5日)	400時間	

	レベル	授業内容(概要)	使用主教材(例)
キャリア日本語科(2年コース) (1年コース) キャリア日本語科	初級	<ul style="list-style-type: none"> 4技能統合型の「総合日本語」科目を中心に据え、総合的な日本語運用能力を養います。 身近な話題について、よく使う文や表現を理解したり簡単な日常のやり取りを行います。 日本事情とJLPT試験対策も行います。 	『できる日本語初級』 『できる日本語中級』 『漢字まとめ初級』 『日本語総まとめ 文法・読解・聴解』 『初級日本事情』 など
	中級 I	<ul style="list-style-type: none"> 4技能統合型の「総合日本語」科目を中心に据え、総合的な日本語運用能力を高めます。 仕事、学校等身近な話題について、主要点を理解する活動や身近で関心がある話題について、話したり書いたりする活動を行います。 日本事情とJLPT試験対策を行います。 	『できる日本語中級』 『できる日本語中級』 『日本語総まとめ 漢字・聴解・読解』 『クローズアップ日本事情』 など
	中級 II	<ul style="list-style-type: none"> 4技能統合型の「総合日本語」科目を中心に据え、総合的な日本語運用能力を高めます。 自分の専門分野等複雑な話題について、主要な内容を理解する活動や日本語話者と流暢に自然にやり取りをするための活動を行います。 日本事情とJLPT試験対策を行います。 	『できる日本語中級』 『話す・書くにつながる!日本語読解』 『日本語総まとめ 漢字』 『新完全マスター日本語能力試験』 『クローズアップ日本事情』 など
	上級 I	<ul style="list-style-type: none"> 4技能統合型の「総合日本語」科目で総合的な日本語運用能力を高めます。 高度で内容の長いテキストを理解する活動やとても流暢に自然に自己表現ができるための活動を行います。 ビジネス日本語会話、企業研究、異文化コミュニケーションを学び、自ら進んで就職活動を行うことができるようにします。 JLPT試験対策も行います。 	『テーマ別上級で学ぶ日本語』 『日本語総まとめ 漢字』 『新完全マスター日本語能力試験』 『留学生のための ビジネス日本語シリーズ』 『留学生のための 就職内定ワークブック』 など

生活相談サービスについて

キャリア日本語科の学生はスマートフォンのアプリ(GTNアプリ)を利用することで日本での生活相談サービス等を利用することが出来ます。主なサービス内容は以下の通りです。

留学生の日常生活相談や通訳

留学生はアプリのAI(ChatGPT)や有人チャットや電話で日常の生活相談について土日を含む24時間365日相談をすることが出来ます。相談は最大24言語に対応しています。

※有人チャットの対応時間10時～21時

※電話は24時間つながりますが、夜間21時～10時は受付と医療通訳以外の通訳の対応となります。

※年末年始(12/30～1/3)は電話受付のみとなります。

医療通訳

最大24言語で病院の紹介、予約、病院での医療通訳サービスを利用することが出来ます。

(事前の予約が必要です。追加料金が必要なことがあります。)

その他機能

- ①天気予報や多言語災害情報通知(震度3以上の地震、台風の場合)
スマートフォンに災害情報を多言語(7言語)で通知いたします。
- ②市販薬の効能・成分検索(英・中)
- ③割引クーポン
- ④日本生活お役立ち情報

※留学生向け生活相談サービスの契約期間は入学後1年間で、費用は約20,000円です。

費用は、教材実費その他費用に含まれており、授業料と一緒に振り込んでいただきます。

就職支援について

キャリア日本語科は日本での就職を希望する留学生を対象に年間を通して各種セミナーや個別面談、会社説明会などを実施し、留学生の就職をサポートしていきます。

主な就職サポート

- 個別面談(全員年間2回) ※その他、希望に応じて常時個別面談を実施します。
- 履歴書添削サポート、面接練習
- 留学生対象の個別会社説明会(年間を通じて20社以上の会社説明会を実施します。)
- 会社見学会(年間2回)
- ビザ申請サポート

【入学前】オンライン面談 (入学予定者全員)

母国の大学での専攻、コース終了後の進路希望などについて確認をしていきます。その上で、皆さんが望ましいと思う進路に進めるようなキャリアを提示することが出来るかを一緒に考えます。

【入学後】学生個別面談 (入学者全員)

個別面談では入学時点での卒業後の進路イメージの確認の他、大学での専攻、職歴などについてヒアリングします。また、自己が把握している自己分析(キャリアアンカー等)をヒアリングします。母国でのキャリア教育の学習歴や職歴等を参考に本コースが提供する就職支援について説明を行います。入社試験対策(履歴書の書き方、面接対策)についても、指導します。

ランチタイムセミナー (1学期 毎週2回×20週)

ランチタイムにセミナーを開催します。だれでも何回でも参加することができます。

- 時間:50分(ランチタイム時)
- 回数:40回(1学期20週×毎週2回)

留学ビザについて

キャリア日本語科で勉強をするには原則として留学ビザが必要です。

みなさんの留学ビザ取得のため、本学が日本の出入国在留管理庁に在留資格認定証明書を代理申請いたします。1年目に取得できる在留期限は1年3ヵ月、あるいは2年3ヵ月です。そのため在学中に更新手続きが必要です。

出願から入学までの流れ



出願書類について

1. キャリア日本語科 入学志願書	姓名はパスポート記載名であること
2. キャリア日本語科 誓約書	所定用紙/本学HPからダウンロード
3. 写真	3ヵ月以内に撮影したもの:画像で構わない
4. パスポートのコピー	日本の出入国歴がある方は記載がある全ページ
5. 最終学歴校の卒業証明書	在学中の場合は在学証明書
6. 最終学歴校の成績証明書	
7. 日本語能力試験合格証明書	お持ちの方のみ
8. 日本語学習証明書	学習歴がある方のみ。教育機関名・学習時間数・成績・出席率の記載があるもの
9. 経費支弁書	
10. 経費支弁者と出願者の関係を立証する資料	公的機関が作成した血縁関係を立証する資料
11. 預金残高証明書	発行日が3ヵ月以内であるもの:必ず原本であること
12. 過去1年間の資金形成経緯を明らかにする資料	出入金明細書、あるいは姓名・金融機関名・口座番号・取引内容の記載がある預金通帳のコピー
13. 経費支弁者の職業を立証する資料	勤務先や公的機関から発行された在職証明書、 自営業者の方は営業許可証や事業登録証明書。 記載内容に勤務先の名称・在職期間・職務内容・地位が含まれていること。
14. 過去1年間の経費支弁者の収入を立証する資料	個人所得税を管理する公的機関が発行した所得証明書

※提出書類が外国語で作成されている場合には、日本語訳文を添付してください。

※出入国在留管理庁への申請日3ヵ月前に発行された書類を提出してください。

※提出書類は原則、返却いたしません。返却を求める場合は、お知らせください。

※書類審査の結果、追加の書類を求める可能性があります。

出願に関する注意事項

- (1) 出願書類が不備の場合、すべての書類が揃うまで受理ができませんのでご了承ください。
- (2) 一旦納入された検定料の返還、ならびに提出された出願書類の返却はいたしません。
- (3) 提出された書類に不実記載があった場合、出願は無効となり、合格取り消しとなる可能性もございますので、ご注意ください。
- (4) 定員に達し次第、募集を締め切ります。

学費について

項目	学費等	分納の場合	
		入学時	2回目
検定料	25,000円	25,000円	
入学金	100,000円	100,000円	
授業料	520,000円	260,000円	260,000円
施設維持費	280,000円	140,000円	140,000円
その他経費	10,000円	10,000円	
合計	935,000円	535,000円	400,000円

※入学手続き費用は、在留資格認定証明書交付のお知らせとともにご案内します。

※授業料は本学規定の留学生奨学金適用後の金額となります(2年次も適用)。

※分納する場合、2回目は前期又は後期が開始する約1ヶ月前までが納期となります(別途ご案内します)。

※上表は、初年次の学費等となります。2年次については、検定料・入学金はありません。

※その他経費は学生総合保障制度費およびシステム維持費として申し受けます。

2年次はこれに加え健康管理費3,080円がかかります。

※上記の他、教材実費その他の費用として30,000円～50,000円をお支払いいただきます。

金額はコースによって異なりますので、学費等とともに個別にご案内します。

検定料及び学費等は、本学指定の銀行口座までお支払いください。

本学の契約する海外送金サービス(Flywire)が便利です。

◆銀行送金サービス Flywire	または◆銀行送金
<p>Flywireとは、教育機関向けの国際的な送金サービスです。自国の銀行から本学の銀行送金や、クレジットカードでのお支払いができます。まずは、右記の本学専用のFlywireページにアクセスし、ご自身のアカウントを作成してください。</p>	<p>左記サービスを利用せず、直接銀行送金をすることも可能です。振込先口座は、学費納付のご案内とともにお知らせいたします。送金手数料はご負担願います。</p>

神田外語学院
Flywire専用ページ



【1】理由の如何に関わらず、検定料及び入学金は返金いたしません。

ただし、下記の条件に該当する場合、学費等の一部を返金することがあります。

- 在留資格認定証明書が交付された後、本学が正当と認めるやむを得ない理由によりビザの申請を行わず来日しない場合、在留資格認定証明書および入学許可証と引き換えの上、納付済みの授業料およびその他の費用を返金いたします。
- 在外日本大使館、もしくは領事館によってビザ発給が拒否され、本学職員がその事実を確認できた場合、在留資格認定証明書および入学許可証と引き換えの上、授業料およびその他の費用を返金いたします。ただし、その場合であっても検定料および入学金は返金いたしません。
- 在外日本大使館、もしくは領事館によってビザが発給された後に入学をキャンセルする場合、本学が正当と認めるやむを得ない理由によるもので、ビザが未使用で失効が確認できれば、入学許可証と引き換えの上、授業料およびその他の費用を返金いたします。ただし、その場合であっても検定料および入学金は返金いたしません。

【2】神田外語学院在学中は学生グループ総合補償制度に加入いたします。学生グループ総合補償制度の費用は諸経費に含まれます。補償内容は加入時に詳細をお伝えいたします。なお、学生グループ総合補償制度とは別に、住民登録をする留学生の方はすべて国民健康保険にも加入することが義務付けられています。

滞在先について

提携学生寮

- 通学可能な範囲で、本学指定学生寮をご案内できます。
- 朝・夕2食付きで、通学に便利、家具・家電・Wi-Fi付です。
- プライバシーはしっかり守りながらも家庭的な雰囲気が保たれ、安心して生活できるよう配慮された学生寮です。
- ランドリーやダイニングなど共有設備も充実しています。
- 様々な出身地の留学生との共同生活で、国際交流イベントも開催します。

お問い合わせはコチラ



シェアハウス

- 通学可能な範囲で、初期費用や家賃を抑えたい方におすすめです。
- 初期費用は30,000円のみで入居可能です。
- 家具・家電・Wi-Fi付のプライベートルームです。
- キッチン・トイレ・シャワー・洗濯機など共用設備も充実。
- 食事は自炊となります。

お問い合わせはコチラ



ホームステイ（1ヵ月～1年）

- 日本人家庭で生活体験を通して、日本語能力が上達する環境にあります。
- 個室です。
- 到着時オリエンテーションを行います。
- 24時間緊急サポート
- 手配料金:30,800円(税込み)
- 朝食・夕食の2食プランと朝食のみ1食プランがあります。
- 空港トランスファーサービス(片道)あり

お問い合わせはコチラ



アクセス || 神田外語学院 神田キャンパス

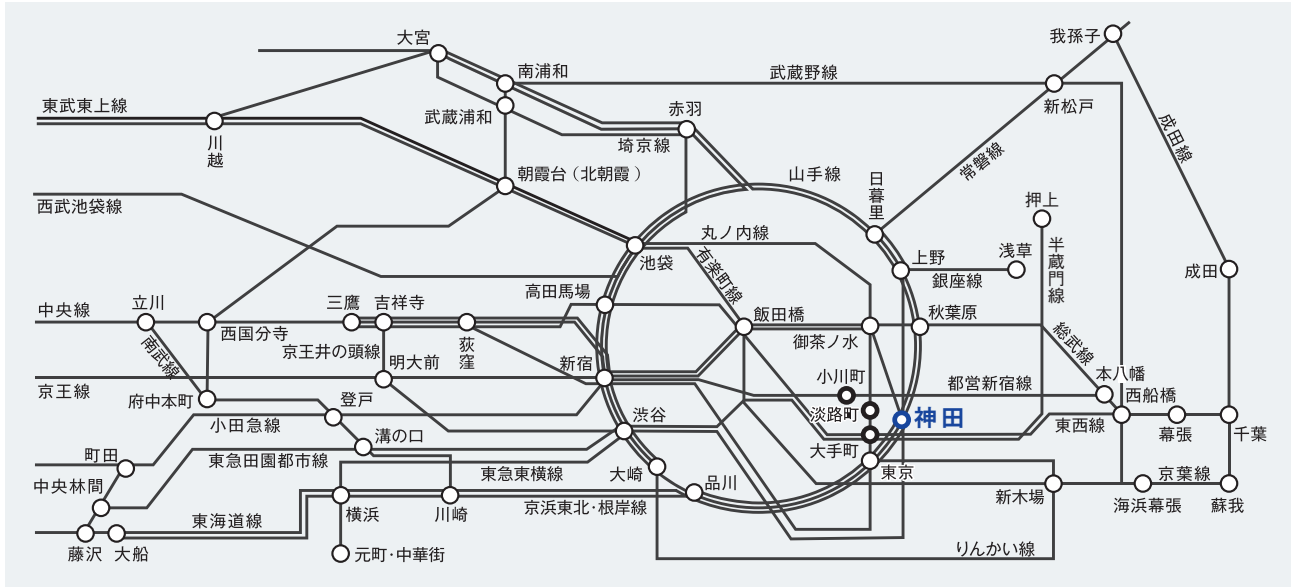
本学が立地している千代田区は、東京都心の中央部にあり、日本の政治・経済・文化の中心地です。多くの鉄道路線が千代田区内に乗り入れているためアクセスしやすく、たくさんの専門学校や大学もあります。商業施設や飲食店も充実しているので、安心して生活することができます。

神田外語学院
東京・神田に
キャンパスがあります。



電車でのアクセス

- ・東京国際空港(羽田)から電車で30分
- ・成田国際空港から電車で150分
- ・東京駅から電車で2分
- ・新宿駅から電車で10分



神田外語学院までの道のり

JR 神田駅(中央線・山手線・京浜東北線)

西口改札を出ると、正面に神田駅西口商店街の青色のアーチがあります。その中を進むと約2分ほどで右手にあります。

東京メトロ 神田駅(銀座線)

1番出口 (JR神田駅北口と共通) から徒歩3分

東京メトロ 淡路町駅(丸ノ内線)

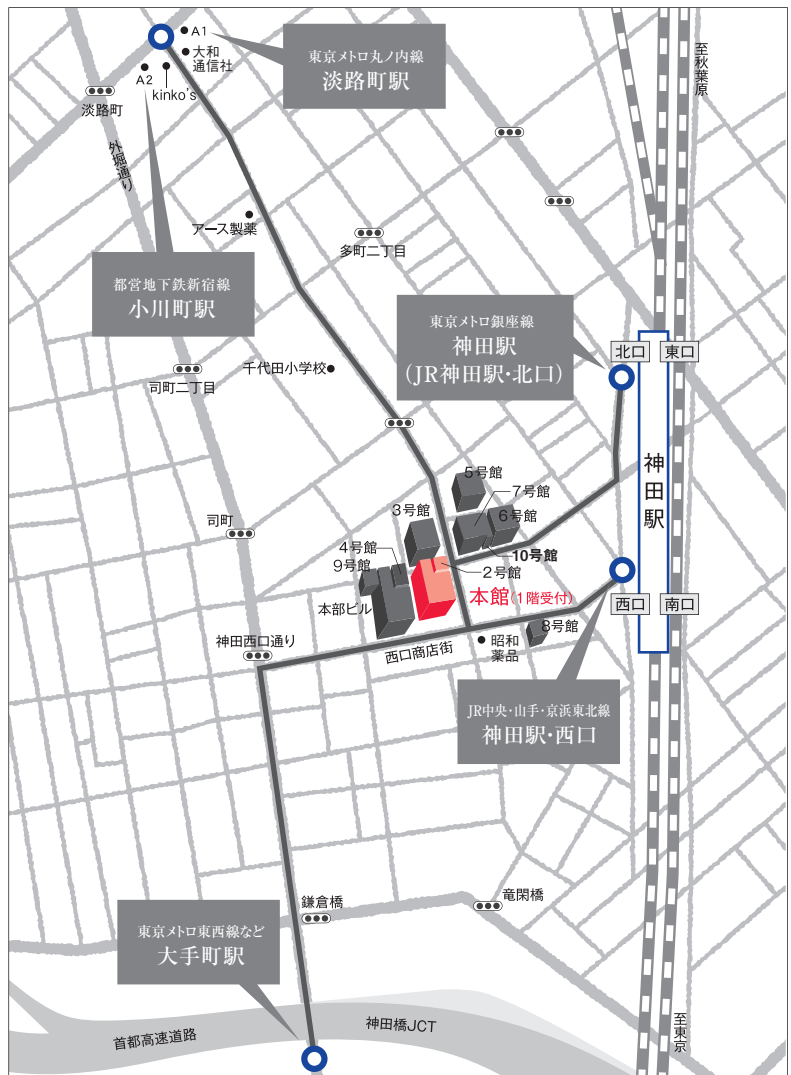
都営地下鉄小川町駅(新宿線)

A1/A2出口から徒歩10分

東京メトロ 大手町駅 (半蔵門線・東西線・丸ノ内線など)

A2出口から徒歩15分

〒101-8525
東京都千代田区内神田2-13-13



キャリア日本語科に関するお問い合わせ



神田外語学院

[神田外語学院 アドミッション&コミュニケーション部]

日本国 東京都千代田区内神田2-13-13

E-mail: pr-global@kifl.ac.jp Tel: +81-3-3258-5838

キャリア日本語科: <https://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/career-japanese/>

神田外語学院Webサイト: <https://www.kandagaigo.ac.jp/kifl/>



キャリア日本語科



神田外語学院